

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース 本庁版

2008年6月17日発行

発行責任者 支部長 小野塚洋行

内線63-210 電話03-3349-1501

夏季一時金回答団交

条例通り2.10月分 (再任用1.025月分) 6月30日支給で妥結

夏季一時金の決着にあたって

2008年6月12日 都労連執行委員会

1. 都労連は本日、団体交渉を行い、「夏季一時金要求」に対する回答を求めました。
都側は、「諸般の状況を考慮し、都民の理解と納得が得られるかという視点から慎重に検討した上で判断」したとして、「現行の条例・規則どおり、期末手当1.60月分、勤勉手当0.50月分、合計2.10月分を、再任用職員については、期末手当0.75月分、勤勉手当0.275月分、合計1.025月分を6月30日に支給する」と回答しました。
2. 略
3. 夏季一時金要求と同時期に解決を求めてきた「一時金の『支給対象・割合・加算制度』の改善要求」については、「既に、基準日現在に育児休業中である職員に対しても、期末・勤勉手当を支給できるよう制度を改めていることから、大変困難」として、勤務実績があるにもかかわらず、基準日主義によって一時金が支給されない矛盾を放置する回答となっています。
さらに「夏季休暇改善要求」についても、日数増については「休暇制度は国・他団体の状況を踏まえても充実している」とし、平成19年度の夏季休暇取得状況調査結果で平均取得日数が4.91日、5日取得した職員の割合が95.7%であることを根拠に、「各局に対する指導の実効性は確保されている」「調査結果を踏まえればそれぞれの職場で実情に応じて対応すべき課題」として、取得期間を延長することも取得困難な職場についての条件整備も必要がないと回答しています。都労連は完全取得ができない職場が現に存在し職場での対応に限界があるから要求しているのです。都労連は引き続き協議を求め要求実現をめざします。
4. 以上のように、都側の回答は都労連要求に一切応えない非常に不満なものです。今日の厳しい状況の下、引き続き闘いを継続させ、都側との協議を通して解決することを前提に、夏季一時金は、条例どおりの支給という内容ですが、妥結するものです。
2008年確定闘争の課題は、「一日あたりの勤務時間を7時間45分とすること」をはじめ、今回引き続き協議としたものを含めた切実な要求・課題を抱えています。
我々は、国家的な総人件費削減攻撃、とりわけ公務員人件費削減攻撃に断固反対し、国民全体の生活水準を引き上げ、労働者の生活を保障し、雇用不安を解消させるためにも、都労連要求は大儀ある要求であることを確信し、要求実現に向けた闘いを引き続き取り組むものです。改めて全組合員の結集を訴え、夏季一時金闘争の決着にあたっての判断とします。

明日 6月18日（水曜日）は

福祉保健局完全定時退庁日です。

議会の最中ですが、翌日で間に合う仕事は翌日にまわして帰りましょう。

あなたの心と体の健康のために！そして家族のためにも！

「都庁9条の会発足の集い」のお誘い

私たちは、憲法を遵守することを宣誓して東京都の職員になりました。

憲法の守り手として、憲法改悪の動きに黙ってはいられません。

特に憲法第9条の改悪は日本が再び戦争に参加する道を開くものであり、決して許してはなりません。

全国各地で7000を超える「9条の会」が活動しています。都庁でも9条の会を結成するにあたり、発足の集いを開催する事になりました。当日は平和コンサートも予定しています。多くの方の賛同・御参加をお願いします。（呼びかけ人 小野塚洋行）

日時 7月16日（水）18：30～

会場 1庁32階南 西洋フード

参加費 2000円（支部が半額助成）

原水爆禁止世界大会参加者募集

8月4日（月）から6日（水）まで、広島に原爆が投下とされた8月6日を最終日に設定し、原水爆禁止世界大会が開催されます。核兵器の廃絶を求め開かれる原水爆禁止世界大会は1955年から開催されています。

衛生局支部では毎年組合員のみなさんからのカンパで代表団を派遣してきました。

核兵器廃絶の声を広げるためには、次の世代が被爆者の思いを引き継がなくてはなりません。この夏、広島で世界の核兵器廃絶の運動に直に触れ、その眼で確かめ、一緒に核兵器廃絶の輪を広げましょう。

お申し込み・問い合わせは

衛生局支部 内線63-210



都庁職集会日程

09 予算・人員要求 実現交流決起集会

6月17日（火）

18時30分から

会場：都庁職大会議室

えいせい 本庁版

都区職員生協 産直お奨め品販売予定

5月のグリーンアスパラ・6月のサクランボともに大好評でした。これからも、毎月、安全でおいしい産直品をお届けします。ご期待下さい。



7月中旬
ブルーベリー



9月上旬
プルーン

8月下旬
だだちゃ豆

